

13時より 参加無料 [会場 及び オンライン]

# こども 家庭庁への 期待

3/11(土)

● 学士会館202号室  
● ZOOM  
ハイブリット開催

児童虐待対応の縦割りの解消と、子どもを性犯罪から守る法律の整備を求めて

ご挨拶

13:00—13:10 **趣旨説明** 後藤 啓二 シンクキッズ代表理事・弁護士

1部

13:10—13:30 **基調講演** **こども家庭庁 — 子どもを守る司令塔に**  
菅 義偉 衆議院議員 (前内閣総理大臣)

13:30—13:45 **講演** **三重県における「未来を担う子どもを守り育てる」取組について**  
一見 勝之 三重県知事

13:45—14:30 **子どもたちを守るための連携を見直せたきっかけとは？**  
三重県児童相談所、岐阜県警察、大阪府警察からの報告



菅 義偉 衆議院議員  
(前内閣総理大臣)

2部

14:30—16:00 **パネルディスカッション**  
鈴木 みゆき 國學院大学人間開発学部子ども支援学科教授 医学博士 (内閣府子ども・子育て会議会長代理)  
岡 明 埼玉県立小児医療センター病院長 前東京大学医学部小児科教授、日本小児科学会会長  
木下 敦子 読売新聞論説委員 / 三重県・岐阜県・大阪府 各ご担当者  
後藤 啓二 シンクキッズ代表理事・弁護士 (コーディネーター)

2023年4月にスタートする「こども家庭庁」。それは縦割り行政を解消するため、さまざまな府省庁にまたがっていた子ども政策を一元管理し、有効な法律の整備によって【子どもを守り育てる施策】として総合的に推進することを目的としています。そこで、喫緊の課題である子どもへの虐待・性犯罪対策および被害児童の支援策などについて、同庁の設立にかかわられ、またはこれらの問題に取り組まれる関係各位より現状の課題と方向性を述べていただき、今後期待される大きな役割について議論するシンポジウムを開催いたします。

会場参加・オンライン参加  
(事前お申込制)

QRコード又はURLから申し込みページに  
アクセスしてお申し込みをお願いします。  
<http://www.thinkkids.jp/symposium2023>





## 菅 義偉 衆議院議員（前内閣総理大臣） **こども家庭庁 — 子どもを守る司令塔に**

総理在任中の2021年こども庁の創設を打ち出され、国会で「児童虐待の防止には警察庁や文部科学省・法務省・総務省など多くの省庁が関係しており、子どもの命のために何が必要か、縦割りを打破し、組織の在り方を抜本から考える必要がある」と答弁されるなど、こども家庭庁の設立目的、役割として『縦割りの打破』を挙げられている。



## 一見 勝之 三重県知事 **三重県における「未来を担う子どもを守り育てる」取組について**

年間を通してオレンジリボンバッヂを着用するとともに、三重県政の最優先施策として「未来を担う子どもを守り育てること」を打ち出され、児童虐待対策では、児童相談所や市町、警察等関係機関との連携強化による対応力の強化に取り組まれている。また、児童相談所併設の一時保護所をはじめ、さまざまな事情で家庭から離れて暮らしている子どもの保護施設整備を進めるなど、子どもの安全・安心を確保し、支援する施策を推進されている。

### 連携をすすめている主な自治体の状況

【大阪府】  
府警察では、大阪府・大阪市・堺市の児相から提供されるすべての虐待案件を確認し、警察における過去の取扱い履歴等懸念のある情報を児相にフィードバック。一時保護解除事案等懸念される事案については警察官が家庭訪問し、児相によるリスク評価やケース対応に資するよう、その状況を児相に連絡するなど、子どもの安全を保障する活動を行っている。

【岐阜県】  
岐阜市子ども・若者総合支援センター内に、児相（5名）、県警察（7名）、岐阜市家庭児童相談係（14名）、岐阜市教育委員会（3名）の職員が勤務し、通告のあった虐待案件につき各機関の担当者が参加する合同緊急受理会議を開催。多くの機関の目でリスク評価を行い、合同で児童の安全確認を行うなど、多くの機関が信頼関係を構築し連携して子どもを守る活動を行っている。

【三重県】  
児童相談所（児相）の児童相談システムの端末を県警本部に設置し、すべての児童虐待案件について、児相と警察が速やかに情報を共有できる仕組みを整備している。また、児童相談センターに現職警察官を配置し、警察との連絡調整や児相に対する助言等の支援を行っているほか、県、警察、市長会、町村会との4者協定による県内すべての要保護児童対策地域協議会（実務者会議）への警察の参加など連携を強化して子どもを守る活動を行っている。

### パネリスト紹介



#### 鈴木 みゆき

國學院大学人間開発学部  
子ども支援学科教授 / 医学博士  
(内閣府子ども・子育て会議会長代理)



#### 岡 明

埼玉県立小児医療センター病院長  
前東京大学医学部小児科教授  
日本小児科学会会長

#### 木下 敦子

読売新聞論説委員

#### 中澤 和哉

三重県児童相談センター所長

#### 後藤 高寛

岐阜県警察本部少年課課長補佐

#### 橋本 浩伸

大阪府警察本部少年課管理官

### 主 催 NPO 法人 シンクキッズ — 子ども虐待・性犯罪をなくす会

「子ども虐待死ゼロ」を目指し、児童相談所、市町村、警察など関係機関がすべての虐待案件を共有し、連携して活動する態勢を求める要望活動を行っています。「縦割りを排し、関係機関が連携しベストの力で子どもを守ることができる態勢の整備を国、自治体に求めてまいります。

東京都千代田区神田神保町1-29 市瀬ビル2階 <http://www.thinkkids.jp/>

#### 代表理事 後藤 啓二

1982年警察庁入庁、内閣法制局参事官補、内閣参事官(安全保障・危機管理担当)等を歴任し、2005年警察庁退職。  
現在、後藤コンプライアンス法律事務所代表。  
警察庁在任中は、暴対法の制定、道交法、風営法の改正、ストーカー規制法、児童ポルノ禁止法の立案等に携わる。解散した全国犯罪被害者の会(あすの会)の副代表幹事を務めるなど犯罪被害者の権利確立の取組にも従事。



### (事前お申込制) 会場参加・オンライン参加

QRコードまたはURLからアクセスして  
お申し込みをお願いします▶▶

<http://www.thinkkids.jp/symposium2023>



#### 会場：学士会館 202号室

- 都営三田線 / 都営新宿線 / 東京メトロ半蔵門線  
「神保町」駅下車 A9 出口 から徒歩1分
- 東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口 から徒歩5分
- 「東京」駅丸の内北口からタクシーで10分

